

平成28年省エネルギー基準対応 JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）

自己適合宣言書文書番号		ST73002	附属書番号	ABN0586A0
発行者の名称		三協立山株式会社 三協アルミ社		
作成日		2025年5月22日	改訂日	
商品	エスティナ-EH			
仕様	トリプルガラス			
窓種	・勝手口ドア（中さん腰パネル付）			

■本附属書は、自己適合宣言書と合わせてお使いください。	
〈開口部の熱貫流率〉 ・試験値はJIS A 4710に基づく試験により測定した代表試験体の熱貫流率です。 ・計算値はJIS A 2102に基づき社内で算出した代表試験体の熱貫流率です。 ・付属部材が付与される場合の開口部の熱貫流率は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に 関する技術情報（住宅）」の「第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.2 付属部材が付与される場合および 5.2.3 風除室に面する場合」に基づく値です。 ・代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「窓・ドアの熱貫流率に関し試験体と同等の性能を有すると認められる評価品の範囲を定める基準」に基づきます。 ・記載されている内容は、製品の仕様変更等により、予告無く修正する場合がありますのであらかじめご了承ください。	
〈日射熱取得率〉 ・国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「第四節 日射熱取得率 6 大部分がガラスで構成されている窓等の開口部 および7 大部分がガラスで構成されていないドア等の開口部」に基づく値です。 ・開口部の日射熱取得率は、開口部の熱貫流率に0.034の係数を掛けた値です。（小数点第三位以下四捨五入）	

■ ガラス構成ごとの開口部の熱貫流率区分・開口部の日射熱取得率					アルゴンガス入り			
					一般ガラス			
					透明		型	
ガラス構成					室外ガラス厚	3	4	3
					中空層厚	10	9	10
					室内ガラス厚	3	4	型4
					中空層厚	10	9	10
					室内ガラス厚	3	4	3
熱貫流率区分	ダブル Low-E	グリーン	セントラル	ペアレックストリプルガードGグリーン	C	C	C	
		クリア	セントラル	ペアレックストリプルガードGクリア	C	C	C	
		シルバー	セントラル	ペアレックストリプルガードGシルバー	C	C	C	
	Low-E	グリーン	セントラル	ペアレックストリプルガードGグリーン（Low-E室内使い）	D	D	D	
			セントラル	ペアレックストリプルガードGグリーン	D	D	D	
		シルバー	セントラル	ペアレックストリプルガードGシルバー	E	E	E	
			セントラル	ペアレックストリプルガードGシルバー	E	E	E	
日射熱取得率	ダブル Low-E	グリーン	セントラル	ペアレックストリプルガードGグリーン	0.06	0.06	0.06	
		クリア	セントラル	ペアレックストリプルガードGクリア	0.06	0.06	0.06	
		シルバー	セントラル	ペアレックストリプルガードGシルバー	0.06	0.06	0.06	
	Low-E	グリーン	セントラル	ペアレックストリプルガードGグリーン（Low-E室内使い）	0.07	0.07	0.07	
			セントラル	ペアレックストリプルガードGグリーン	0.07	0.07	0.07	
		シルバー	セントラル	ペアレックストリプルガードGシルバー	0.07	0.07	0.07	
			セントラル	ペアレックストリプルガードGシルバー	0.07	0.07	0.07	

開口部の熱貫流率

樹脂スペーサー仕様							
区分 記号	ガラス中央部 の 熱貫流率 [W/m ² K]	開口部の熱貫流率[W/m ² K]				試験値	計算値
		付属部材 無し			風除室 あり		
C	1.1 以下	1.77			1.51		○
D	1.2 以下	1.81			1.54		○
E	1.4 以下	1.92			1.62		○

アルミスペーサー仕様							
区分 記号	ガラス中央部 の 熱貫流率 [W/m ² K]	開口部の熱貫流率[W/m ² K]				試験値	計算値
		付属部材 無し			風除室 あり		
C	1.1 以下	1.87			1.58		○
D	1.2 以下	1.92			1.62		○
E	1.4 以下	2.02			1.69		○